

衛空 埼玉

働き方改革をテーマに

12月の月例会を開催



飯沼会長

埼玉県空調衛生設備協会(飯沼章会長)は14日、さいたま市中央区の埼玉県管工事会館3階大会議室で「働き方改革」をテーマに12月の月例会を開催した。県雇用労働課の高橋利維副課長を講師に招き、働き方改革関連法に関わる県の施策に

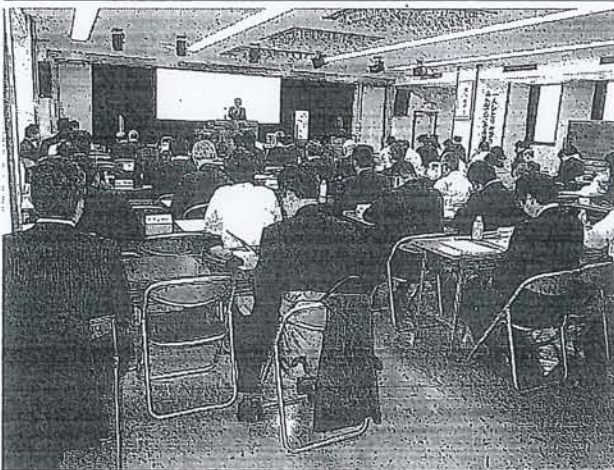
ついて情報を得るとともに、来年度から本運用がスタートする建設キャリアアップシステムについて、運営する建設業振興



講師の高橋氏 講師の石原氏

基金の石原寛之企画調整課長から開発の狙いや登録申請方法などについて報告を受けた。

飯沼会長は「来年4月から長時間労働を抑制するとともに、労働者が健康を保持しつつ効率的に働くことができる環境を整備するため、労働時間制度の見直しを行う働き方改革関連法が順次施行されます。きょうのテーマは「われわれ業界において喫緊の問題です」とあ



働き方改革をテーマに開催した月例会

いさつ。会員企業のより良い職場環境づくりに生かすようアドバイスした。

高橋氏は働き方改革関

連法に関わる県の施策を説明。県内一斉ノーマル残業の実施状況、年次有給休暇取得促進強化期間である10月の取り組み概

要について報告したほか、中小企業診断士や社会保険労務士など経営・労務管理の専門家を無料で派遣する制度などを紹介。企業内でのトラブル回避のため、時間外労働の上限規制などの基礎知識を学ぶセミナーの案内なども告知した。

引き続き石原氏は本運用が間近に迫った建設キャリアアップシステムについて、利用手順とスケジュール、申請受付窓口の開設状況、現場でのカードリーダーの設置例、既存民間システムとの連携、システムを活用した国土交通省における政策展開などを解説した。

衛 空 埼

聴く力の向上へ

スキルアップセミナー開催



飯沼会長

埼玉県空調衛生設備協会(飯沼章会長)は14日、さいたま市中央区の埼玉県管工事会館3階大会議室でビジネスコミュニケーションセミナーの岩崎清美氏を講師に迎え、「信頼関係が構築できる―聴く力向上研修」と題するスキルアップセ

ミナーを開催した。参加者は従業員、同僚、顧客から信頼を得る聴き方、質問力を具体的に学んだ。

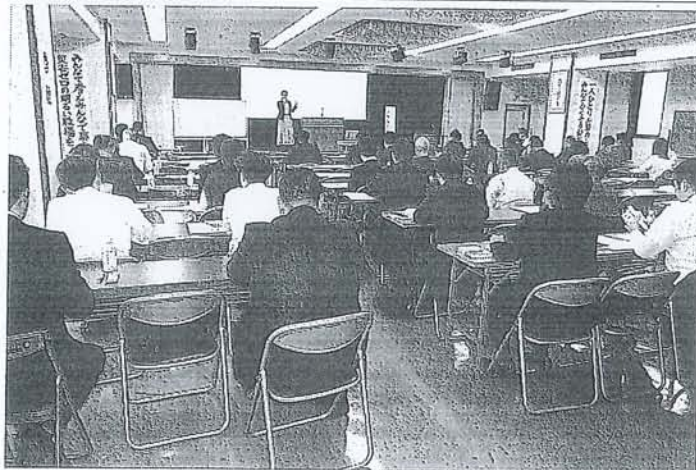
手から中堅・管理職層までを対象に、聴く力のスキルを磨いた。開会にあたり横田生樹業務渉外委員長は「この

今回は6月に実施した新人・若手のための技能者育成特別講話のフォローアップとして企画。若

義な時間にしてくださ



講師の岩崎氏



仕事を円滑に進めるため聴く力のスキルを磨いた

いと開催の趣旨を説明。飯沼会長は「聞き上手は話し上手という言葉も

あります。現場に行く多くの専門業者の方々がいる中で自分たちの仕事

を遂行しなければなりません。自分の言いたいことが相手に半分も伝わらないようでは、仕事はうまくいきません。今後の仕事の進め方、現場でのコミュニケーション力をさらにアップしていただければとあいさつした。岩崎氏は聴くと聞くの違いについて説明した後、聴く力を身に付けるテクニックを伝授。傾聴のポイントを具体的に示し、相手から発せられる言葉以外に注意を傾けるべきことなどについてアドバイス。どのようなことに困っているか話を聴いてから自発的に相手に接する方法を習った。